

平成 29 年度米子市地域包括支援センター 収支決算

(単位：円)

	ふれあいの里	義方・湊山	住吉・加茂	尚徳	弓浜	箕輪屋	淀江	合計
運営事業委託料	40,909,600	26,103,800	26,146,600	14,966,900	26,031,800	14,924,000	11,240,400	160,323,100
介護予防委託料	1,961,225	966,400	952,595	1,289,930	1,784,023	1,167,626	880,441	9,002,240
介護報酬等	31,308,300	19,547,700	18,187,700	10,821,400	14,227,700	7,892,871	8,058,800	110,044,471
繰入金・その他	1,046,788			1,086,084	4,442,215	49,648	11,240	6,635,975
合 計	75,225,913	46,617,900	45,286,895	28,164,314	46,485,738	24,034,145	20,190,881	286,005,786
人件費	66,216,393	31,005,340	34,376,115	25,246,429	40,618,759	20,235,644	12,807,236	230,505,916
管理費	9,009,520	9,687,476	5,691,525	2,917,885	5,866,979	3,658,501	4,432,235	41,264,121
繰出金等	0	5,925,084	5,219,255	0	0	140,000	2,951,410	14,235,749
合 計	75,225,913	46,617,900	45,286,895	28,164,314	46,485,738	24,034,145	20,190,881	286,005,786
備考								

平成 30 年度米子市地域包括支援センター 収支予算

(単位：円)

	ふれあいの里	義方・湊山	住吉・加茂	尚徳	弓浜	箕輪屋	淀江	合計
運営事業委託料	41,038,320	26,088,880	26,104,880	14,958,800	26,027,680	14,934,800	11,219,440	160,372,800
介護予防委託料	1,638,000	819,000	819,000	1,092,000	1,638,000	1,092,000	819,000	7,917,000
認知症初期集中支援委託料	243,840	165,120	145,920	88,320	158,400	88,320	70,080	960,000
介護報酬等	32,941,219	20,000,000	17,724,000	11,640,000	14,448,000	8,268,000	8,000,000	113,021,219
繰入金・その他								
合 計	75,861,379	47,073,000	44,793,800	27,779,120	42,272,080	24,383,120	20,108,520	282,271,019
人件費	67,536,379	31,000,000	34,351,005	21,015,394	33,662,000	20,483,280	14,700,000	222,748,058
管理費	8,325,000	11,243,120	5,984,880	3,576,800	4,848,680	3,525,840	5,408,520	42,912,840
予備費等		4,829,880	4,457,915	3,186,926	3,761,400	374,000		16,610,121
合 計	75,861,379	47,073,000	44,793,800	27,779,120	42,272,080	24,383,120	20,108,520	282,271,019
備考								

平成 30 年度米子市地域包括支援センター運営事業実施計画書

米子市長 様

米子市ふれあいの里地域包括支援センター

法人住所 米子市錦町 1 丁目 139-3

法人名称 社会福祉法人米子市社会福祉協議会

代表者氏名 田後 良文



地域包括支援センターの設定目標

1 総合事業に関するケアマネジメント業務実施予定数（実人数）	380 人
2 介護予防支援に関するケアマネジメント業務実施予定数（実人数）	450 人
3 実態把握	500 人
4 居宅介護支援事業所連絡会	6 回
5 担当圏域ケア会議	12 回

年間日程（概要）

- * 相談窓口
来所、電話、訪問相談（24 時間相談受付体制）
実態把握業務（介護保険未利用者の更新確認）・総合相談業務・権利擁護業務
- * ケアマネ支援
地域内居宅介護支援事業所・サービス事業所の連絡会、ネットワーク形成支援（民生児童委員・薬剤師との合同研修）
事例検討会、各相談受付（困難事例に対する地域ケア会議の開催）
- * 地域包括ケアシステムの構築
民生児童委員定例会に出席、各地域組織との連携、地区地域福祉推進委員会への参加
サロン・老人会等地域活動への参加、地域密着型サービス事業所運営推進会議出席、
地域包括支援センター広報活動、医療機関との連携
- * 介護予防・日常生活支援総合事業ケアマネジメント
総合事業対象者アプローチ、日常生活圏域ニーズ調査に基づく個別訪問
- * 介護予防給付に関するケアマネジメント
- * 介護予防事業 認知症予防事業・認知症理解啓発事業・地域活動サポート事業
- * 認知症初期集中支援推進事業
認知症相談窓口、チーム員会議出席、チーム員事例検討会参加
- * 地域包括支援センター運営協議会出席、米子市地域包括支援センターア会議（月 1 回）
出席、各部会出席（主任 C M 部会・保健師部会・社会福祉士部会）
- * 緊急通報装置の受信・対応、状況確認（24 時間体制）
- * 各種研修会参加
- * 実習受け入れ
訪問看護師養成研修・福祉系大学・看護学校（医療センター、米子北高校）・T-HOC

1、活動計画

- ① 6 地区地域の求められる形で、地域の各活動団体との連携を図りネットワーク構築に努める。(H25 年～)
- ② 自立支援に資する適切な介護予防ケアマネジメントを行う。また、総合事業の適切な運営に努める。
- ③ 地域のネットワーク構築に係る研修会を開催する。(介護支援専門員と民生児童委員・薬剤師会、サービス事業所との合同の研修会継続)
- ④ 認知症初期集中支援事業のスムーズな運営に努める。(認知症の理解と啓発活動に努める。)
- ⑤ 社会福祉協議会が委託を受けている地域包括支援センターとしての自覚を持ち、行動する。(地域の福祉全般の相談に対応する為の自己研鑽)

2、各地区での取り組み

- * 啓成地区 啓成地区のボランティア組織の立ち上げに引き続き関わる。地域ケア会議開催について、地域から声が上がったことをうけ、今年度は協議を重ね啓成地区の形を作っていく。引き続き、後期高齢者健口機能向上支援事業を行って介護予防に取り組みたい。
- * 車尾地区 わがまち支え愛連絡会の支援を続け、住民主体の活動やネットワーク構築に関わっていきたい。モデル事業として、地区内の後期高齢者を対象に、健康安全運転講座を他機関と共同で開催する。
- * 福生地区 東西両地区、昨年度完成した地域福祉活動計画が実行されるに伴って、センターとして各委員会に関わり、提案・助言していきたい。それぞれの活動が関連し、地域づくりへと繋がっていくよう支援していく。
- * 福米地区 地域の社会資源であるサービス事業所とともに地域連携に取り組みたい。医療介護の専門職と地域活動団体との連携の在り方と一緒に考えていきたい。

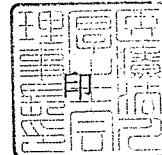
平成 30 年度米子市地域包括支援センター運営事業実施計画書

米子市義方・湊山地域包括支援センター

法人住所 鳥取県米子市彦名町 1250 番地

法人名称 医療法人 厚生会

代表者名 理事長 星尾 彰



地域包括支援センターの設定目標

1 総合事業に関するケアマネジメント業務実施予定数（実人数）	200 人
2 介護予防支援に関するケアマネジメント業務実施予定数（実人数）	200 人
3 実態把握	250 人
4 居宅介護支援事業所連絡会	3 回
5 担当圏域ケア会議	4 回

年間日程（概要）

1. 総合相談支援業務、権利擁護業務

(1) 総合相談、権利擁護業務

- ・来所、電話、訪問（24時間対応）
- ・成年後見、権利擁護の活用、虐待相談

(2) 実態把握業務

- ・地域住民実態把握（民生委員と同行訪問）
- ・認知症早期発見の取り組み（生活支援アンケート、タッチパネル、認知症地域支援推進員との連携訪問）

2. 介護予防ケアマネジメント業務

- ・介護予防支援に関するケアマネジメント
- ・総合事業に関するケアマネジメント

3. 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

- (1) 日常的個別指導・相談業務
- (2) 支援困難事例等への指導・助言業務
- (3) 地域におけるケアマネージャーのネットワーク形成業務
 - ・居宅介護支援事業所との連絡会開催
 - ・ケアマネ支援、同行訪問（随時）

4. 地域におけるネットワークの構築

- ・地域ケア会議
- ・サロン活動参加、支援
- ・地域支援体制構築（やって未来や塾）
- ・民生児童委員連絡協議会との情報交換、協力体制の構築
- ・公民館との連携（10月～11月公民館祭り参加、随時訪問）
- ・サービス事業所、医療機関との連携、協力体制の確立
- ・認知症サポーター養成講座開催

5. その他

- ・包括支援センター運営協議会参加
- ・包括支援センター会議参加（毎月）
- ・主任ケアマネ部会、社会福祉部会、保健師部会参加
- ・グループホーム、小規模多機能運営推進会議、看護小規模多機能運営推進会議、定期巡回随時対応型訪問介護看護運営推進会議、地域密着型通所介護運営推進会議参加
- ・各種研修会参加
- ・緊急通報装置の受診・対応・状況確認（年1回訪問、機器の点検、電池交換、緊急連絡先の確認）
- ・各教育機関実習生受け入れ

平成30年度米子市地域包括支援センター運営事業実施計画書

米子市住吉・加茂地域包括支援センター

住 所 鳥取県境港市誠道町2083

法人名 社会福祉法人こうほうえん

代表者 理事長 廣江 研



地域包括支援センターの設定目標

1 総合事業に関するケアマネジメント業務実施予定数（実人数）	250人
2 介護予防支援に関するケアマネジメント業務実施予定数（実人数）	250人
3 実態把握	100人
4 居宅介護支援事業所連絡会	3回
5 担当圏域ケア会議	6回

年間日程（概要）

* 総合相談業務（24時間相談受付体制）

- ・ 地域住民実態把握業務
- ・ 総合相談業務
- ・ 虐待・権利擁護支援事業

* 介護予防ケアマネジメント

- ・ 介護予防支援に関するケアマネジメント
- ・ 介護予防に関するケアマネジメント
- ・ 米子市地域包括支援センター運営システム設置及び管理業務

* 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

- ・ 日常的個別指導対応・相談業務
- ・ 支援困難事例等への指導・助言
- ・ 居宅事業所とのネットワーク形成業務

(連絡会・事例検討会・研修会の開催等)

* 地域包括ケアシステムの構築に関する業務

- ・ 社会資源が連携するネットワークの構築
- ・ 圏域地域ケア会議の開催
(各関係者との地域課題対応：まちケア会議・個別地域ケア会議)
- ・ 民生児童委員連絡協議会等との情報交換・協力体制
- ・ 地区サロン・老人会等地域活動への参加・公民館祭・地域行事への参加
- ・ 地域包括支援センター広報活動

* サービス事業所・医療機関等との連携・協力体制の確立

* 緊急連絡体制整備業務

・緊急通報装置受信業務・見守り支援体制

* 各種研修研究会・大会参加

* 各教育機関研修生受け入れ

* 認知症初期集中支援推進事業

・認知症サポートチームに関する普及啓発

・訪問支援対象者の把握・情報共有

・認知症サポートチーム員会議・訪問等実践

・初期集中支援の終了時の引継・モニタリング

・認知症サポートチーム員研修参加

平成30年度米子市地域包括支援センター運営事業実施計画書

米子市尚徳地域包括支援センター

住所 鳥取県境港市誠道町 2083 番地

法人名 社会福祉法人こうほうえん

代表者名 廣江 研



地域包括支援センターの設定目標

1 介護予防に関するケアマネジメント業務実施予定数（実人数）	130 人
2 新予防支援に関するケアマネジメント業務実施予定数（実人数）	100 人
3 実態把握	100 人
4 居宅介護支援事業所連絡会	4 回
5 担当圏域ケア会議	8 回

年間日程（概要）

- ① 総合相談業務（24時間相談受付体制）
 - 来所、電話、訪問（24時間対応）
 - ・地域住民実態把握業務（介護保険未利用者の更新確認、独居、高齢者世帯の訪問）
 - ・認知症早期発見の取組み（生活支援アンケート、タッチパネル、認知症地域支援推進員との連携訪問）
 - ・総合相談業務（介護相談、認知症、生活相談等）
 - ・虐待、権利擁護支援事業（駐在所、行政、医師、認知症地域支援推進員との連携）
- ② 介護予防ケアマネジメント
 - ・介護予防支援に関するケアマネジメント
 - ・総合事業による介護予防ケアマネジメント
 - ・米子市地域包括支援センター運営システム設置及び管理業務
- ③ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務
 - ・日常的個別指導対応、相談業務
 - 居宅より個別相談隨時対応と個別のケア会議開催
 - ・支援困難事例等への指導・助言業務
 - 居宅介護支援事業所との事例検討会開催（隨時）
 - 医療関係機関等の連携
 - ・居宅事業所とのネットワーク形成業務
 - 米子市主任ケアマネの研修会、事例検討会
 - 圏域居宅との連絡会と研修開催
- ④ 地域包括ケアシステムの構築に関する業務
 - ・社会資源が連携するネットワークの構築
 - ・圏域地域ケア会議の開催

各関係者との地域課題対応（まちケア会議、個別ケア会議）

- ・民生児童委員連絡協議会等との情報交換・協力体制（年2回4地区合同勉強会、居宅との研修会）
- ・サロン活動参加、支援
- ・地域サポーター連絡会（年15回）
- ・担当エリアの医院との連携
- ・駐在所との連携
- ・公民館との連携（公民館祭・文化祭参加 年4回）
- ・居宅包括との連絡会開催・個別事例検討会（年4回）
- ・担当圏域サービス事業所・居宅・薬局との研修会（年2回）
- ・グループホーム・小規模多機能運営推進委員会・定期巡回隨時対応型訪問介護看護医療連携会議・地域密着型特養運営推進会議（年24回）
- ・ケアマネ支援
- ・サービス事業所・医療機関等との連携・協力体制の確立
- ・認知症サポーター養成講座開催（年5回）
- ・地域支援体制構築（やって未来や塾）

⑤ 緊急連絡整備体制整備業務

- ・緊急通報装置受信業務・見守り体制

<その他>

- ・包括支援センター運営協議会参加
- ・包括会議、各種専門部会参加
- ・研修会・勉強会に参加
- ・実習生受け入れ（看護学校、福祉専門学校等）
- ・地域包括支援センターPR活動
- ・担当エリアのインフォーマルサービスの把握
- ・小学校主催の「いきいきフェスタ」参加（年1回）
- ・後期高齢者健口機能向上支援モデル事業
- ・チーム員会議（認知症）参加
- ・認知症サポートチーム員の対応力向上のための研修会参加

平成 30 年度米子市地域包括支援センター運営事業実施計画書

米子市弓浜地域包括支援センター

住 所 米子市大崎 1511 番地 1

法人名 社会福祉法人真誠会

代表者名 理事長 小田 貢



地域包括支援センターの設定目標

1 総合事業に関するケアマネジメント業務実施予定数（実人数）	170 人
2 介護予防支援に関するケアマネジメント業務実施予定数（実人数）	260 人
3 実態把握	250 人
4 居宅介護支援事業所連絡会	4 回
5 担当圏域ケア会議	13 回

年間日程（概要）

別紙参照

「平成 30 年度米子市弓浜地域包括支援センター業務計画」

米子市弓浜地域包括支援センター 平成30年度目標管理表

理念

介護保険の理念
利用者本位
利自立支援
自己決定

真誠会理念
「私たちとは、愛と謙虚さを基に、誠実で心に響く医療福祉を提供し、地域の皆様とともに歩み、安心して暮せる街づくりに貢献します」

方針

明るく活力ある超高齢社会の構築
制度の持続可能性
社会保障の総合化

基本方針
住み慣れた地域で支え合い、自分らしく安心・安全に暮らし続けられるまちづくり
～米子の地域包括ケアの実現をめざして～
第6期米子市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画より

目標

1.実態把握を行い、認知症を早期に発見し、次の対応に早期に繋げる。
2.福祉センターを活用し相談、支援を行い、相談者に安心感を持つてもらうことで信頼を得る。

計画

【本来業務計画】

項目	総合相談	権利擁護	包括的継続的ケアマネジメント支援	介護予防マネジメント	認知症
責任者	松本	陰山	松本	中村	松田
担当者	全職員	全職員	全職員	全職員	全職員
役割	①総合相談プロセスを理解し、迅速丁寧な相談対応を行う。 ②ネットワークの構築 ・民生委員との日頃からの関係構築をはかる。 ・ホームページ等を活用した情報発信を行う。 ③実態把握 ④相談援助スキルの向上	①成年後見制度・日常生活自立支援事業の普及・促進 ②高齢者虐待の防止 ③消費者生活相談室との連携 ④業務遂行能力の向上	①包括的・継続的ケアマネジメント支援 ②介護支援専門員に対する個別支援業務 ③主治医・医療機関との連携体制の構築 ④ケアマネジメント技術の向上	①いきいきサロン等、地域の現状把握、分析を行う。 ②地域総合支援事業への移行 ③介護予防マネジメント ④介護予防マネジメント技術の向上	①米子市認知症早期発見・認知症初期集中支援チーク ②絵本教室・高齢者疑似体験 ③オレンジカフェ運営支援 ④介護予防マネジメント技術の向上
【具体的な行動】	・権利擁護、高齢者虐待、消費者被害の事例一覧表を作成 ・社会福祉士部会で事例を通して対応方法を学ぶ ・地域への啓発活動 ・法人内の研修企画、運営 ・民生委員や地域からの相談の返答	・具体的な行動】 ・居宅連絡会、事例検討会の開催 ・担当園域ケア会議の開催 ・弓浜包括ケアム会議の開催 ・弓浜ホーム運営推進会議への参加 ・西部医師会、西部福祉保健局主催の事例検討会等参加	【具体的な行動】 ・弓浜老人福祉センター予防事業の支援 ・予防ケアマネジメント支援 ・サロン等の活性化支援と内部調整 ・地域活動(サロン等)の現状把握	【具体的な行動】 ・弓浜認知症事例検討会開催 ・絵本教室・高齢者疑似体験 ・オレンジカフェ支援	

平成30年度 米子市弓浜地域包括支援センター業務計画書

米子市からの委託事業
【運営事業に関する実施項目】

1. 介護予防ケアマネジメント業務

(事業対象者)	担当	目的	H29実績	H30目標達成	目標達成の根拠	行動計画						課題	今後の取り組み	
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月		
利用実人数 うち新規	中村 (入力未付)	総合事業対象者を把握し、健診に基づき介護予防の取組を行うことができる。	実人数 71人	実人数 80人	対象者の実態把握を迅速に行う。 ・計画を立案し、概要的で子細な計画を行う。 ・社会事業への移行をスムーズに行う。	実人数 79人	実人数 90人	実人数 80人	実人数 79人	実人数 90人	実人数 80人	実人数 79人	実人数 90人	
(2) 総合事業ケアマネジメント (要支援者)	中村 (入力未付)	利用実人数 うち新規	要介護状態になることを防ぎ、要支援状態にしないように介護予防を行っても、要介護認定の危険度はかかる。	実人数 239人	介護予防マネジメントを行っても、要介護認定の危険度はかかる。	実人数 260人	実人数 239人	実人数 239人	実人数 260人	実人数 239人	実人数 260人	実人数 239人	実人数 260人	
(3) 介護予防ケアマネジメント	中村 (入力未付)	利用実人数 うち新規	要介護状態になることを防ぎ、要介護認定の危険度はかかる。	調整中件数	実人数 239人	実人数 260人	実人数 239人	実人数 260人	実人数 239人	実人数 260人	実人数 239人	実人数 260人	実人数 239人	
(4) 入院中の子どものケアシート	中村 (入力未付)	(1)～(3)のうち マネジメント委託件数	うちは新規 うち新規 うち新規	月平均 44人	介護から要介護の方の認定の場合は、引き受けます。 ・新規利用者においても、地域性やサービス利用状況等において、当院介護支援センターへ依頼する。 ・新規利用者等において、当院介護支援センターへ依頼する。 ・居宅介護支援事業所と連携し、総合事業への移行をスムーズに行う。	月平均 60人	月平均 60人							

2. 総合相談業務及び福利社支援業務	担当	目的	H29実績	H30目標達成	目標達成の根拠	行動計画						課題	今後の取り組み
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
(1) 総合相談業務	全員 (入力未付)	地域住民からの相談を受け、適切な指導・情報をサービスにつなげ、総務的にフォローワーする。	839件	1000件	相談件数を増加させる。 ・相談件数を増加させる。 ・相談件数を増加させる。	延べ 件数							
(2) 福利把脈業務(実人数)	金員 (入力未付)	地域に存在する問題やニーズを発見し、早期に対応することができる。	-	-	・総合相談窗口入り(地域包括支援マーケット)を理解し、迅速丁寧な相談を行なう。 ・相談対応の正確度を徹底する。	実人数							
(3) 高齢者虐待に関する対応件数	陰山	虐待防止の見解登録、早期対応に努めることができる。	170人	250人	問題件数を減らす。 ・差別化された見解登録を実現する。 ・早期に対応する。	実人数							

3. 包括的・継続的ケアマネジメント業務	担当	目的	H29実績	H30目標達成	目標達成の根拠	行動計画						課題	今後の取り組み
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
(1) 居宅連絡会、事例検討会の開催(回)	松本	地域の関係機関・介護支援専門員との連携体制の構築を図る。	2回	4回	主役がアマノ会議会議を開催する。 ・主役がアマノ会議会議を開催する。 ・具体的なテーマを決めて会議立案する。	開催日							
(2) 担当個域ケア会議の開催(回)	専門職 個別事例 地域ケア会議	高齢者個人に対する支援の充実と、それを達成する社会基盤の整備を同時に進歩し、地域包括アスピリートを実現することができる。	1回	3回	信託会議を開催し、会議の運営を理解する。 ・会議の運営手順を理解する。 ・会議の運営手順を理解する。	開催日							
(3) 弓浜地域包括ケアチーム会議の開催(件)	松本	カマジニアーに対して、専門的な対応を行うことができる。	2回	3回	市「かまじア会議」の実施方法を理解する。 ・市「かまじア会議」の実施方法を理解する。	開催回数							
(4) ケアマネジャリーに対する個別支援(件)	松本 (入力未 付)	対応件数を定めた時間で行う。 ・会議の運営手順を理解する。 ・会議の運営手順を理解する。	16件	32件	主張がアマノ会議会議を開催する。 ・主張がアマノ会議会議を開催する。	延べ 件数							

4. 地域におけるネットワーク構築業務

担当	目的	行動計画												回数	開催日	今後の取り組み
		H30目標値														
(1)弓浜地域の民選委員会への出席	松本	6月28日(火) 6月29日(水)	2回													
彦名町																
夜見町																
富益町																
崎津																
和田町																
大森津町																
(2)弓浜地域の自治会長会への出席	松本	6月28日(火) 6月29日(水)	1回	2回												
彦名町																
夜見町																
富益町																
崎津																
和田町																
大森津町																
(3)公民館祭参加(タッヂマネル、認知症相談)	松田	6月28日(火) 6月29日(水)	1回	1回	2回											
彦名町																
夜見町																
富益町																
崎津																
和田町																
大森津町																

5. 介護予防事業に関する実施項目

担当	目的	行動計画												回数	開催日	今後の取り組み
		H30目標値														
(3)運営推進会への出席(回)	中村	5月25日(火) 6月1日(木)	52回	52回	6回											
グループホーム高砂																
グループホーム井上さん家																
グループホーム白鳥の里																
グループホーム青松庵																
小規模多機能型居宅介護五の絆																
小規模多機能型セーターニュウス																
吉松																
木村																
崎津																
地図における介護及び医療等を情報化し、介護医療に関する事項と地域との連携をはかる。																
地図巡回・随時対応型訪問介護看護真諦会	松田	6月6日(火) 6月13日(火)	2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回			
看護小規模多機能型居宅介護真諦会ふる里	中村	6月6日(火) 6月13日(火)	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回			
認知症対応型通所介護看護真諦会	吉松	6月6日(火) 6月13日(火)	4回	4回	4回	4回	4回	4回	4回	4回	4回	4回	4回			
(4)弓浜助け合いネットワークの会の開催(回)	松本	6月2日(木) 6月9日(木)	2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回			
実行委員会(法人内部)																
実行委員会(法人外部)																
弓浜助け合いネットワークの会	松本	6月2日(木) 6月9日(木)	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回			

5. 介護予防事業

担当	目的	行動計画												回数	開催日	今後の取り組み
		H30目標値														
(1)認知症スクリーニング検査(タッヂマネル等)	松田	6月6日(火) 6月13日(火)	150件	96件												
認知症スクリーニング検査(タッヂマネル等)																
総合事業対象者アプローチ	中村 吉松	6月23日(木) 6月30日(木)	500件	231件												
介護予防の視点から、介護予防プログラムのサービスを受けられるようになります。																
介護予防の視点から、介護予防プログラムのサービスを受けられるとよくなります。																
弓浜助け合いネットワークの会	松本 吉松	6月25日(木) 6月30日(木)	250件	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
基本チェックリスト実施																

(2)認知症理解啓発事業(回)		担当	目的	H29実績 H30目標値	目標値の根拠	行動計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	H29実績	課題	今後の取り組み
総合教室(回)	協力	陰山	1校	3校	・5~6月に各小学校へ実施案内、開催時期を調整する。高齢者疑似体験(回)	開催日 学校															
高齢者疑似体験(回)	協力	陰山	5校	5校	財政問題の実施はせず、小学校での高齢者疑似体験・社会教育室・地域サポートへの講話を実行。	開催日 学校															
合計			6校	8校		件数															

(3)地域活動サポート事業		担当	目的	H29実績 H30目標値	目標値の根拠	行動計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	H29実績	課題	今後の取り組み
・サロン活動支援(回)				71回	42回	いきいきサロンへの関係づくりを実現し、地域での取扱、課題などの解説を行なう。	会合回数														
彦名町				14回	10回	いきいきサロンへの関係づくりを実現し、地域での取扱、課題などの解説を行なう。															
富士町				16回	8回	いきいきサロンの活動計画を地域ごとに立案し、実践を行う。他の際のいきいきサロンごとの相談設定を行なう。															
夜見町				9回	5回	いきいきサロンへの関係づくりを実現し、地域での取扱、課題などの解説を行なう。	回数														
夜見町(しまわたりの会)				3回	3回	いきいきサロンへの関係づくりを実現し、地域での取扱、課題などの解説を行なう。															
吉松				23回	8回	いきいきサロンへの関係づくりを実現し、地域での取扱、課題などの解説を行なう。															
砂原				5回	4回	いきいきサロンへの関係づくりを実現し、地域での取扱、課題などの解説を行なう。															
大津				1回	4回	いきいきサロンへの関係づくりを実現し、地域での取扱、課題などの解説を行なう。															

(3)地域活動サポート事業		担当	目的	H29実績 H30目標値	目標値の根拠	行動計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	H29実績	課題	今後の取り組み		
・地域サポート事業		砂原	地場サポートへの差缺を行なう。	0回	2回	いきいきサロンで実践利用できるブログを運営する。	開催日																
・地域支授活動																							
・介護予防地区講座連携支援(回)																							
公民館大学(合計)																							
彦名町				1回	2回	・米子市高齢社会課、健康対応課、公民館と連携をはからずから連絡を取る。	開催日																
富士町				1回	1回	・米子市高齢社会課、健康対応課、公民館と連携をはからずから連絡を取る。																	
夜見町				1回	2回	・米子市高齢社会課、健康対応課、公民館と連携をはからずから連絡を取る。																	
夜見町(しまわたりの会)				1回	2回	・米子市高齢社会課、健康対応課、公民館と連携をはからずから連絡を取る。																	
吉松				2回	2回	・米子市高齢社会課、健康対応課、公民館と連携をはからずから連絡を取る。																	
和田町				1回	2回	・米子市高齢社会課、健康対応課、公民館と連携をはからずから連絡を取る。																	
大津津町																							

(4)弓浜地域老人福祉センター		担当	目的	H29実績 H30目標値	目標値の根拠	行動計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	H29実績	課題	今後の取り組み	
ふらつと運動教室		砂原	健康運動指導士による、今後の健康づくりのため介護予防のため、運営情報づけの運動教室。	-	48回	今開催面に沿って実施する。自主的な運動習慣づけを行なう。	開催日															
崎津(健やか体操教室)		砂原 吉松	運動するひとの声を收集する。	-	38回	今開催面に沿って実施する。自主的な運動習慣づけを行なう。	開催日															
崎津(健やか体操教室)		砂原 吉松	今開催面に沿って実施する。	-																		

弓浜包括独自の取り組み

6. 実習生受け入れ		担当	目的	H29実績	H30目標値	目標値の根拠	行動計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	H29実績	課題	今後の取り組み
米子医療センター附属看護学校3年				6名	8名																	
米子高等学校看護専攻科2年		松本 松田	地域における医療・福祉・介護の連携を理解することができ、専門性を視野において幅広く人材を育成する。	12名	12名	単位どおり、	・実習期間中に、実習目的に沿つた地域事業内容が提供できるように調整する。															
島取看護大学4年				-	4名																	

7. 認知症に対する取り組み

		担当	目的	H29実績	H30目標値	目標値の根拠	行動計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	H29実績	課題	今後の取り組み
(1)認知症サポーター養成講座		松田 陰山	隣域や地域の集まり等にて認知症サポーターを実施し、多くの認知症サポーターを養成・認知症に対する理解を深めます。	7回	3回	地域で開かないときたいため、自治会単位での認知症サポーター養成講座、フォローアップ教室を開催する。																
(2)認知症サポーターフォローアップ講座(回)		松田 陰山		88人	60人	・認知症サポーター養成講座を実施し、認知症に対する理解を深めます。		0回	1回	地元にて認知症予防をするため、	・認知症の理解、早期発見の必要性を理解するため、引き続き開催する。											
(3)公民館・いきいきサロンでの認知症講座(回)		松田 陰山	認知症への理解を深めるための講義及答弁会を開催する。	1回	10回	単位どおり、	・引き続き開催する。															
(4)認知症を早期に支援するための活動の展開 対象者(初期集中支援)		松田 陰山	認知症の見舞金・早期発見に努めます。認知症の発見面にて認知症の説明会を開催を行います。	2人	15人	単位どおりとある。	・早期診断・早期受診の体制整備の再構築を行う。															
(5)オレンジカフェの活動支援(回)		陰山	認知症の人やその家族、地元住民、専門職等(有り)、気配に注目する者等(有り)、認知症への理解を広めたりするための充実を行なう。	2回	12回	オレンジカフェ開設時に開設を行う。	・認知症が一層への組織、検討会議の開催を行なう。															

8. 連絡会議

		担当	目的	H29実績	H30目標値	目標値の根拠	行動計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	H29実績	課題	今後の取り組み
(1)米子市弓浜地域包括支援センター運営会議(回)		松本	弓浜地域包括支援センターの活動内容を報告し、制度等についての啓蒙を行なう。	0回	4回	3ヶ月に一回開催する。		3回	開催日													

9. 支援センター便り

		担当	目的	H29実績	H30目標値	目標値の根拠	行動計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	H29実績	課題	今後の取り組み
(1)支援センター便り発行(回)		木村	介護予防、認知症、制度等についての啓蒙を行う。	0回	3回	単位がございたしまして、	・年間計画を立て、実行する。															
(1)職場会議		松本	職場内の情報共有のため。	12回	12回	単位どおり	・月1回開催する。															

平成 30 年度米子市地域包括支援センター運営事業実施計画書

米子市簗蚊屋地域包括支援センター

住 所 米子市一部 555 番地

法人名 社会福祉法人 博愛会

代表者 理事長 安田 明文



地域包括支援センターの設定目標

1 総合事業に関するケアマネジメント業務実施予定数（実人数）	130 人
2 介護予防支援に関するケアマネジメント業務実施予定数（実人数）	85 人
3 実態把握	120 人
4 担当圏域ケア会議	7 回
5 居宅介護支援事業所との連絡会	3 回

年間日程

1 介護予防ケアマネジメント業務

(1) 総合事業に関するケアマネジメント業務

総合事業についての広報継続（サロン、民生委員定例会、独居高齢世帯等訪問など）

総合事業申請

介護予防サービス支援計画

サービス担当者会議

モニタリング（3 カ月毎）

評価（6 カ月毎）

(2) 介護予防支援に関するマネジメント業務実績

- ・認定者への連絡調整と訪問→月末に確認（個人目標提出による）
- ・ケアマネジメント業務の適正化推進
- ・アセスメント、原案プラン作成、サービス担当者会議開催、記録の徹底、モニタリング、評価等→月 1 回の事業所内確認

(3) 米子市地域包括支援センター運用管理システム設置及び管理業務

- ・ワイスマンソフトの活用管理→請求業務（月 1 回）等の研修実施等。

2 総合相談支援及び権利擁護業務

- (1) 実態把握業務：月10件目標、民生委員等との同行訪問（隨時）
 - ・独居・高齢世帯の訪問強化→月中旬に実施（個人目標提出により確認）
 - ・民生委員との連携→民生委員定例会参加（各地区2/年）、情報交換。
- (2) 総合相談業務：訪問・専門機関との連携強化
 - ・相談窓口として広報→機関紙発行（年4回）、地域サロン、民生委員定例会、独居高齢世帯訪問等で配布。
 - ・医療機関との連携強化→会議・研修会参加、地域の診療所との連携（必要時ケアプラン提示、入院時情報提供書の発行、地域ケア会議案内など）
 - ・4地区公民館との連携（月1回訪問、情報共有連携のための会議）
- (3) 権利擁護業務：行政、民生委員、地域、警察等関係機関との連携。
 - ・困難事例対応（相談対応、個別地域ケア会議）
 - ・成年後見、権利擁護の活用→うえるかむ連携強化・研修会参加。
 - ・認知症地域支援推進員との連携・同行訪問
- (4) 地域におけるネットワーク構築業務：公民館等地域組織連携
 - ・公民館との連携強化：公民館祭参加 10～11月、月1回訪問
 - ・4地区民生委員定例会への参加（年8回目標）
 - ・地区社協・在宅推進委員（定例会参加 4地区1/年）・保健推進員との連携。
 - ・医療機関との連携：ケアプラン配布、個別ケースの情報共有。
 - ・老人クラブ、自治会との連携（自治会長会参加、地域ケア会議案内など）
 - ・地域サポートー、サロンとの連携（各地区サポート一部会年1回）

3 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

- (1) 日常的個別指導・相談業務
 - ・居宅介護支援事業所との連絡会（1/月）、相談対応（隨時）
- (2) 支援困難事例等への指導・助言業務：個別相談隨時対応
 - ・居宅介護支援事業所との事例検討会開催（年2回）
 - ・ケアマネジメント業務適正化推進
 - ・医療機関との連携体制構築
- (3) 包括的・継続的なケア体制の構築業務：介護支援専門員後方支援
 - ・医療機関、行政、専門関係機関とのネットワーク形成業務
- (4) サービス事業所との連携
 - ・地域密着型サービス事業所の運営推進会議参加等
　　グループホーム、小規模多機能型居宅介護、地域密着型通所サービス

(5) 地域におけるケアマネジャーのネットワーク形成業務

- ・米子市主任ケアマネの会開催（年1回）
- ・研修会等勉強会開催（年2回）

4 地域包括ケアシステムの構築に関する業務

(1) 地域の社会資源が連携するネットワークの構築

(地区社協・地域組織との連携)

(2) 圏域内の医療機関、介護サービス事業所、民生委員、自治会、

ボランティア組織、その他各種団体と連携し、地域課題解決に向けた「地域ケア会議」を開催し、地域包括ケアシステムの構築に努める。

年間7回予定（個別ケース、地域課題を含む）

平成30年度米子市箕蚊屋地域ケア会議開催（4地区毎）

(3) 薬局薬剤師との連携

必要時情報提供、同行訪問

ケアカフェへの参加

地域ケア会議への案内

5 緊急連絡体制整備業務

緊急時の連絡体制整備が必要な世帯に対し、緊急通報装置の設置及び日常業務において訪問等により重点的により見守りを行う。

- ・独居世帯訪問、作動確認、協力員確認（定期的に見直し実施）

6 認知症予防事業

認知症初期集中支援推進事業

相談対応、情報提供書の作成・提出、チーム員会議への参加、評価・経過観察、

チーム員スキルアップ研修参加

7 その他

包括的支援事業の実施については、「地域支援事業の実施について」、「地域包括支援センターの設置運営について」、「地域包括支援センター運営マニュアル」を遵守し、保険者に確認し実施する。

以 上

H30年度米子市地域包括支援センター運営事業実施計画書

米子市淀江地域包括支援センター

住所 米子市淀江町淀江 1075 番地

法人名 社会福祉法人いづみの苑

代表者名 理事長 河本 弘文



地域包括支援センターの設定目標

1 総合事業に関するケアマネジメント業務実施予定数（実人数）	120人
2 介護予防支援に関するケアマネジメント業務実施予定数（実人数）	80人
3 実態把握業務（実人数）	80人
4 居宅介護支援事業所連絡会	5回
5 担当圏域ケア会議	4回

年間日程（概要）

<H30年>

- 4月 米子東病院・淀江包括連絡会（17）※イベント準備
GH いづみ運営推進会議（18） 小規模多機能居宅介護虹の音運営推進会議（未定）
圏域主任 CM 部会（20）
- 5月 圏域居宅介護支援事業所連絡会（中旬） GHやまと運営推進会議（17）
淀江地区在宅福祉委員会（未定） 民生児童委員定例会（15）
米子東病院・淀江包括連絡会（未定）※イベント準備
- 6月 第1回米子東病院・淀江包括合同イベント（11）
圏域居宅介護支援事業所連絡会（中旬）※研修会
GH いづみ運営推進会議（未定） 小規模多機能居宅介護虹の音運営推進会議（未定）
- 7月 淀江公民館地区講座（11） GHやまと運営推進会議（17） 米子東病院・淀江包括連絡会（23）
圏域地域ケア会議（下旬） 圏域主任 CM 部会（中旬）
- 8月 GH いづみ運営推進会議（未定） 小規模多機能居宅介護虹の音運営推進会議（未定）
居宅介護支援事業所連絡会（中旬）※事例検討会
- 9月 米子東病院・淀江包括連絡会（17） 淀江公民館地区講座（12） 大和分館地区講座（未定）
GHやまと運営推進会議（18） 緊急通報装置作動確認（下旬） ※2台
- 10月 地区别け会議（中旬） 講演会（未定） ※いづみの苑文化祭
公民館文化祭 ※淀江（27～28） タッチパネルと介護相談
GH いづみ運営推進会議（未定） 小規模多機能居宅介護虹の音運営推進会議（未定）

11月 地区别別ケア会議（中旬）公民館文化祭※宇田川（3～4）・大和（10～11）淀江地区敬老会（未定）第2回米子東病院・包括合同イベント（未定）GHやまと運営推進会議（20）

12月 地区别別ケア会議（中旬）宇田川分館地区講座（6）GHいずみ運営推進会議（未定）小規模多機能居宅介護虹の音運営推進会議（未定）

<H3 1年>

1月 大和分館地区講座（未定）GHやまと運営推進会議（16）米子東病院・包括連絡会（19）
圏域介護保険事業所研修会（中旬）圏域主任CM部会（中旬）

2月 GHいずみ運営推進会議（未定）小規模多機能居宅介護虹の音運営推進会議（未定）
居宅介護支援事業所連絡会（中旬）※（事例検討会）

3月 GHやまと運営推進会議（16）米子東病院・包括連絡会（19）
緊急通報装置作動確認（下旬）

※ 地域包括支援センター会議（月1回）

主任ケアマネ部会（月1回）社会福祉士等部会（偶数月）保健師等部会（偶数月）

ガーデンハウスよどえ介護医療連携推進会議（不定期）

米子市地域包括支援センター主催居宅介護支援事業所連絡会（年2回・未定）

地域ケア会議（個別・隨時）

実態把握業務（随时）

権利擁護業務（随时）

総合相談業務（随时）※24時間対応

認知症サポート一養成講座※サロンや地域内団体等対象（年2回）

地域ネットワーク構築業務※（域組織等との連携（随时）

研修会参加（随时）・包括PR活動（随时）

ふらっと運動教室（月4回 水）

やって未来や塾支援（年間6回）

地域サロン支援（随时）

地区公民館サークル活動支援（随时）

介護予防マネジメント業務（随时）

認知症支援初期集中支援推進事業

○地域包括ケアに向けた活動の推進～地域住民・各関係機関とのかかわりを深める

- ・地域活動への参加の継続
- ・医療機関との連携強化
- ・地域ケア会議・個別地域ケア会議の充実
- ・各研修会・連携会議などへの積極的な参加